

あいな

No.162
2025.02.03

生活クラブ京都
エル・コープ機関紙
発行責任：理事会
編集責任：広報委員会
組合員数：6,553名
(2024.12.20現在)



学習会では、竜おうみ米の生産者である滋賀県蒲生郡竜王町の『竜王町稲

学習会では、竜おうみ米の生産者である滋賀県蒲生郡竜王町の『竜王町稲

11月30日土曜日に上鳥羽センターにて竜おうみ米の生産者交流会を開催しました。20人の組合員と組合員でないご友人1名、1歳から11歳のお子さん26名の47名が参加し、3名の生産者とリース指導者2名にお越しいただき、運営スタッフ14名も加わり大盛況！

竜おうみ米生産者交流会報告 琵琶湖の水を守る、 未来を見据えた米づくり、 竜おうみ米

5年前から生活クラブ関西と取引を開始し、10年前に生活クラブ関西独自ブランドの竜おうみ米が誕生しました。竜おうみ米は生活クラブでしか購入できません。みずかがみ、キヌヒカリ、秋の詩の3品種あります。パッケージの色でわかるようになっており、みずかがみは水色、キヌヒカリは黄色、秋の詩は赤色です。

15年前から生活クラブ関西と取引を開始し、10年前に生活クラブ関西独自ブランドの竜おうみ米が誕生しました。

『JAGグリーン近江』の相坂さんが学習会の講師をしてくださいました。

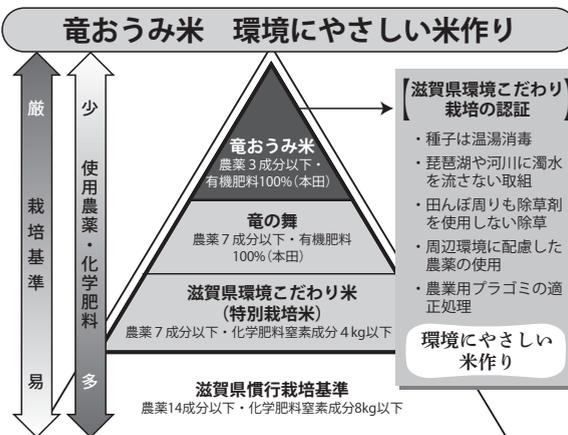
竜王町稲作経営者研究会とは、離農による稲作従事者の減少、経験や農機具の不足、高齢化による生産者自身の病気などの不測のリスクなどの課題解決のため、「われら、竜王農業の礎にならん」を合言葉に竜王町の美田を守り続け、稲作農業を将来へ継いでいくための組織として平成4年に結成されました。現在15名(11個人経営体、3法人)の会員がベテラン・新規就農者入り混じり、日々稲作に切磋琢磨なさっているそうです。

作経営者研究会』の森さん、藤井さん『JAGグリーン近江』の相坂さんが学習会の講師をしてくださいました。

当日の様子をInstagramでもご覧いただけます。ぜひこちらもチェックしてみてください！



SEIKATSUCLUB_KYOTO



を実践したもので、農薬3成分以下、有機肥料100%で滋賀県環境こだわり栽培の最高ランクの認証を受けています。

農薬3成分以下とは4月末の田植時に初期一発除草剤の散布で、雑草のヒエ、ホタルイが生えるのを抑えるためです。雑草が多発すると収穫量に直結するので、無理のない範囲の持続可能な農業を続けるために用いられます。それ以後、農薬は使用しません。それでも生えてくる雑草は、7月から8月にかけてカメムシの繁殖を抑えるため、除草剤を使わず手刈りによる除草作業を行います。さらに追肥・穂肥として有機アグレット(動植物有機を組み合わせ、化学薬品を使用していないもの)を1反あたり40kg分、背負って散布するそうです。

稲作の様子は工程順に写真とともに分かりやすく説明してくださいました。同じ田んぼでも竜おうみ米は慣行栽培基準（農薬成分14成分以下、化学肥料窒素成分8kg以下）の米より約半分の量しか採れないそうですが、環境にやさしい米づくりにこだわり続けてくださっています。

今年の酷暑を思い返すと、生産者の皆さんの丁寧で大変な作業を経て私たちの手元にお米が届いていることに感謝の念を伝えずにはいられませんでした。

質疑応答の時間には、政府が有機農法の推奨事業を始めたことにより、有機肥料が高騰し生産コストが上がってきた現状、また、今回の米騒動についての流通の不安定さを防止する為に「よやく・る」を登録する利点などのお話もしてくださいました。

定期的に届く「よやく・る」を登録することで生産量の予測がたち、生産者は安心して手間のかかる「竜おうみ米」を作ることができます。登録者が増えれば作ってもらうお米の量も増えます。作ってもらう約束をした量を責任もって食べる共同購入だからこそ、手頃な価格設定が実現していると改めて認識させられました。

生産者の森さんは、11月30日の水

道水の有機フッ素化合物(PFAS)の基準値超えの新聞報道にも触れて、「私たちの田んぼから琵琶湖に水が流れています。私や皆さんの飲んでいく水は琵琶湖の水です。自分達に全部返ってきます。農薬を使わないことで琵琶湖の水を汚さない、飲み水を守ることがこの大変な基準を守り稲作することの信念のようなものになっています。全国に美味しい米の産地はあるけれど、輸送コストがかかってくる。高速で1時間以内の竜王町の米を食べることは流通面でも環境にやさしいということをお伝えたいです。」と話してくださいました。

竜おうみ米は美味しいだけでなく、食べ続けることで環境保全にも繋がるのだと理解できる学習会でした。

学習会後のアンケートでも、生産者の皆さんへの感謝と労いの言葉が多く見られました。「産地訪問にも参加しました！竜おうみ米の貴重さがよくわかったので、今後も食べ続けたいです。」や、「コロナ前にあったバケツ稲の企画を復活してほしい！住宅街での栽培はインパクトがあり、近所さんとのコミュニケーションに役立ち、生活クラブの宣伝効果も抜群でした。」「1人暮らしで2〜3ヶ月で5kgの消費だから登録できない、どうにかできないでしょうか？」と、高齢の利用者も増える中、検討すべき貴重なご意見もいただきました。

学習会終了後はお楽しみ会の試食会。

ほかほかの炊き立てご飯に、竜王町の隣、東近江市の近江農産の白菜漬け、かつお大根、千枚漬け、しば漬けなどの漬物と、消費材を使った手づくり豚汁をいただきました。炊き立てご飯、豚汁はすぐに完食！皆さん美味しいお米を味わいました。

お腹が少し落ち着いたところで餅つき大会。昔ながらの杵と臼での餅つきに子どもたちは興味津々。生産者の森さんと藤井さんが力強くついでくださり、途中から子どもたちもお二人に助けってもらいながら餅つき体験を楽しみました。つきたてのお餅の美味しかったこと。おかわりもして、お腹も心も満たされる生産者交流会となりました。

(消費委員会)



エッコロニュース

エッコロ委員会

エッコロひろばをつくらう!

「エッコロひろばとはどんなところ?」「どうやったらつくれるの?」などの質問をいただきました。

エッコロたすけあい制度による地域でのたすけあいの仕組みづくりのひとつに「エッコロひろば」があります。

エッコロひろばとは、「生活・健康・文化・子育て・介護」のいずれかをテーマとして活動する組合員のつながり、活動の場です。現在8つのひろばが活動しています。

ひろばは、同じ支部に所属する5名以上のエッコロ制度加入組合員で構成され、支部に申請、理事会の承認をもって成立します。またメンバーは「お互いさまリスト」に登録し、地域のたすけあいが広がるよう可能な場合にはケア者として活動します。

エッコロひろばは、同じような興味、関心を持った組合員の集まりですが、たすけあいをスムーズに



していける関係づくりのためにエッコロ制度掛金から活動費5000円を支給し、活動をおこなっていきます。

またエッコロ講座を開催することができます。(年度内6回まで)

(詳しくはエッコロたすけあい制度ガイドブックp28~参照)

「同じ支部に知り合いがないのでひろばにつくれない」等の質問もいただきました。

そんな時はぜひ自分の支部やクラブのイベントや活動に参加してみてください。

たくさんの組合員と出会うことができ、つながりができていきます。

身近な組合員がつながることによってちょっと手助けが欲しいなというときに気兼ねなく頼んだり頼まれたりができる人と人とのつながりをつくり出していけるツールがエッコロひろばです。

皆さん!同じ支部で仲間をつくりませんか?「エッコロひろば」をぜひ活用してください。



●11月度の給付ケア件数

給付No.	項目	件数
9	困ったとき・手伝ってほしいときのケア	9
10	産前産後・入院・通院・在宅療養のときのケア	6
12	子育て中・介護中の加入者がリフレッシュしたいとき、儀式や行事に参加するときのケア	11
14	共同購入品を預かってほしい・届けてほしいときのケア	21
16	誕生日のお祝い(満60歳以降10年ごとに)	1
17	出産のお祝い	2

エピソードをお寄せください

QRコードからGoogleフォームで、またはお好きな用紙に記入し配送時に「エッコロ委員会宛て」で提出してください。字数等の制限は特にありません。お名前・支部を明記してください。お寄せいただいたエピソードはエッコロ委員会においてエッコロニュースまたは組合員活動で活用させていただきます。(寄稿者の実名は伏せて活用します)



<https://bit.ly/3BVMgO1>

●2024年度12月 関西独自消費材の放射能検査結果

生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
茨木 BM	さつまいも 1kg	茨城県	12月	連合会	ND	ND	ND/6.0
茨木 BM	ごぼう 300g	茨城県	12月	連合会	ND	ND	ND/6.0
妙義ナバファーム	生きくらげ 100g	群馬県	12月	連合会	ND	ND	ND/6.0

【検査結果の見方】単位: Bq / Kg 「検出値/検出下限値」で示します。半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。



たね部・もり部・環境委員会

りーくらむ

永遠の化学物質 「有機フッ素化合物(PFAS)」を知ってください

近年「PFAS」という化学物質について耳にすることが多くなりました。

「有機フッ素化合物(PFAS)」を知ってください
 ほかにも肝疾患や不妊、胎児の出生後の発達への影響なども懸念されています。不要な曝露は避けたいものです。

そのためにもまずはPFASと総称される化学物質が生活の中の身近なものに多く使用されている事を知ってください。PFAS問題はけっして河川や地下水、水道水に限ったことではありません。PFASは私たちの毎日の生活の中に潜んでいます。撥水性や撥油性などの特性から暮らしの中に当たり前のよう存在するPFASの多さに驚きを隠せません。

PFASの種類は1万種類以上もあるといわれます。環境中で分解されにくくとどまり続けることから「永遠の化学物質(フオーエバーケミカル)」とよばれ、半減期(体に取り込まれた半分の量が排出されるまでの期間)が4~5年もかかる厄介な化学物質です。

日本では米軍基地や自衛隊基地、工場などのPFASを使用する周辺の河川や地下水での汚染にとどまらず、より広範囲での汚染が確認されています。

気になるのは水道水のPFAS汚染です。自治体によっては水道水のPFAS検査を行っている場合もあります。お住まいの自治体での検査の有無や検出の結果などは水道局へ問い合わせるとういでしょう。

PFASによって懸念される有害性として発がん性や免疫機能への悪影響、血中コレステロール値の上昇などがあげられます。



環境委員会

環境委員会の主な活動
 環境についてさまざまな角度から考え、セミナーや学習会などを通じてグリーンシステムを軸とした3Rの推奨活動をしております。

びっくり! 身近にある、身近な有機フッ素化合物(PFAS)!

- こびりつかないフライパン(フッ素樹脂コーティング、ダイヤモンドコート、マーブルコート、チタンコート)
- ファストフードの耐油性食品包装
- レインコートや洋服、着物の防水・防汚処理
- ソファやカーペットなどの防汚処理
- 化粧品(フルオロ〜とつく成分が有機フッ素化合物であることを示します)
- スマートフォンの防指紋コーティング
- 泡消火薬剤
- 眼鏡の曇り止め
- デンタルフロス
- 紙ストロー など

参考) 身近な有機フッ素化合物から身を守る本 / 食の安全・監視市民委員会 / 植田武智著

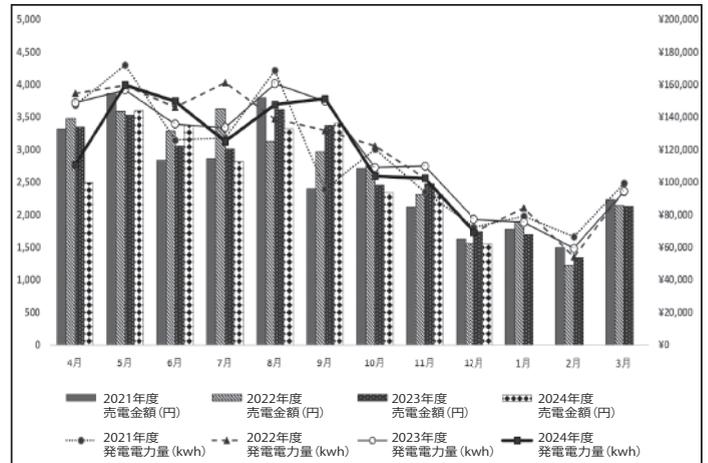
放射線測定活動報告 2024年12月測定



【空間放射線量測定値とは】

生活クラブ京都エル・コープでは、2013年5月から10名ほどの組合員が毎月、同じ地点、同じ機器で自分の地域の空気中の放射線量を測定しています。測定機器の操作方法を知っておくことや数値の変化から、事故等の際に気づく可能性を高めることを目的としています。測定方法は、京都府内の屋外・室内で、地上1m及び5cm地点の空間放射線量を測定。本紙では、各支部1カ所について、1mでの測定値のみを掲載。単位: $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)。

山科センター太陽光発電ありがとSUN発電状況



【山科センター太陽光発電「ありがとSUN」発電とは】

組合員のみなさんの出資金と設置の際に募集した特別増資を活用して、山科センターの屋根に32kWの太陽光発電のパネルを設置。2014年10月から発電事業をおこなっています。つくられた電気は生活クラブグループの電力会社の「(株)生活クラブエナジー」に売電しています。

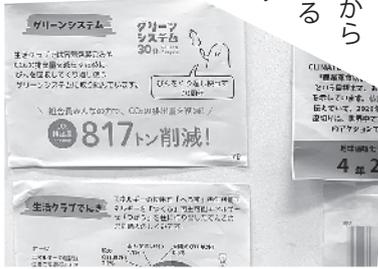
自然のエネルギーフェスタ を開催しました

11月16日(土) 京エコロジーセンター

5月から準備を始め、実行委員募集の呼びかけに応募してきてくれたOさんと、環境委員会、もり部、たね部、チームNonnoe原発委員会から一人ずつが参加し、理事会のもとに実行委員会を立ち上げて取り組みました。エネルギー事業連合からの開催提案は「再エネ・省エネフェア」というタイトルでしたが、みんなでも考えたコンセプトは「私たちの活動の根源は自然の恩恵」「私たちの選択がていねいな暮らしにつながる」「生活クラブには脱炭素、温暖化対策になりしかもお得な選択がある」「食と環境に良い循環をつくりだし、未来につなぐ」ということで、『自然のエネルギーフェスタ』というタイトルが生まれました。

生活クラブでんきを使う人ももちろん増やしたい！同時に、エネルギーって電気だけではない。食も自然循環もお日さまのエネルギーから生まれている。そこにつながる私たちの委員会活動も紹介しつつ、いま世界が直面している気候変動問題には私たちがの選択も少なからず影響していることを分かりやすく伝える機会にした。いと、色々な企画を盛り込みました。

事前の企画



12月初め、若い人たちが「2035年までに温室効果ガス60%削減は不十分！」と、国の気候変動対策に科学者や若者の声を取り入れてという緊急署名を立ち上げました。第7次エネルギー基本計画の策定会議の進め方や審議委員の構成についても民主的でないと訴えているのです。単年度としては気温上昇

として、省エネはすなわち創エネになるという、エネルギー使用を減らすことはその分のエネルギーをつくることになるということを「省エネチャレンジ」への参加で呼びかけました。それは、組合員みんなが省エネ行動をしたら、目には見えない発電所を持っているのと同じということ、イベント当日に、そのことを「どう表現するのか？」も今回の大きなチャレンジでした。そのことを学ぶ機会が、次の事前企画になった「暮らしのスキルアップ講座」です。週一で3週連続の講座では、(有)ひのでやエコーライフ研究所の山見さんを講師に、みんなで学び合いました。そして、その学び合いが展示物の作成へとつながりました。



1.5度を超えてしまった昨年の夏。海水の温度上昇も災害の原因と言われています。エネルギー問題は自分ごとであり、若い世代ほど深刻なのです。

今回のイベントに、たくさんの組合員の関心を集めることには残念ながらもありませんでしたが、学んだことをみんなで協力して形にしていける経験は次の機会に活かしていけるものと思います。





防災と減災 すぐできる ワンポイント

防災と減災のちがいは「防災」は災害を未然に防ぐことに対して、「減災」は災害が起きた時に被害を最小限におさえることです。

グラツときたら、まず身の安全を確保、揺れがおさまったら、火の始末（ガスコンロ、ストーブなどを消す）、ドアを開ける、そして逃げてください！

▼防災の視点から考える電気の話

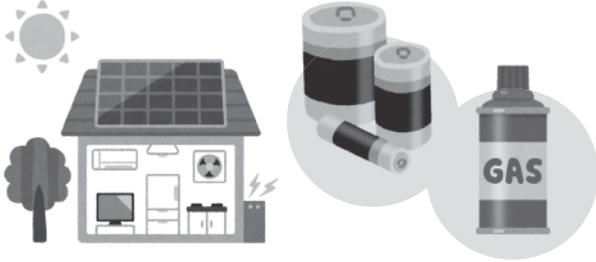
災害が起きた場合、身の安全が確保できたあと、被害の程度には異なりますが、想定されることは建物の被害、電気や水道・ガスなどのライフラインが無事かどうかがあります。

その中でも電気が止まってしまうとかなり不便を感じる人が多いと思います。

水はペットボトル、ガスはカセットガスコンロなどを準備ができるのですが、電気は太陽光発電の蓄電は可能ですが、一部の家庭で利用されている程度にとどまっていると思います。

乾電池、モバイルバッテリーを充電しておく、手回しのラジオなどの準備、太陽光で発電できるソーラーライトなど蓄電池までは難しくても備えておくの良いと思います。

普段何気なく使っている電気、いざ止まってしまったりあれもこれも電気で動いていたので、不便を感じると思います。電気のありがたさを感じるとともに、この機会に一度電気を見直してみませんか？



個人情報部分につき
ホームページでの掲載は
控えさせていただきます



組合員の皆さんの声を募集して掲載する楽しいコーナーができました。皆さんの声をご紹介します！

10月号のお題は

「ちよっと聞いて！」

私の特技・自慢



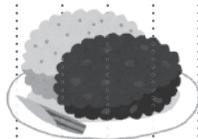
私の自慢は、台所の窓から見える櫛の大木。

夏はクマゼミの声で、電話の呼び出し音も聞こえないほどですが、秋になると紅葉、枯れたような冬が終わるとプチプチと新芽が出て、あっとい瞬間に、青葉になり、鳥の鳴き声も聞こえます。最寄りの駅から8分での環境は自慢です。(飛びます飛びますさん)



とても素敵な木ですね！大事な役割をいくつもしてくれていそうです。木もずっと元気でいてほしいですね。

同居の姑とまあまあ仲良くやれていること。特別仲がいいわけではないが、一緒に家事をしたり、おは



ぎ、鯖寿司、干し柿、おせちは一緒につくる。(まゆまゆさん)



お姑さんと仲が良くっていいですね！これからもいろいろ一緒につくってくださーい！

パソコンの設定や家電のことがちよっと好き。知らなくても説明書を見ながら何とかやろうとする気持ちがある。(M・Hさん)



苦手な方多いと思います。ぜひ自慢しちゃってください！

ちよっと聞いて！

私は、幼い頃の記憶ってそんなにないのですが、絵画教室へ少しだけ通っていたのを覚えてるんです。

その時の内容がどうやったか細かいことはうる覚えなんやねんけど…笑
と言うのも、仕事で和傘に字やロゴなどを書いていて、その出来栄をお客様や店のスタッフに大変喜んでもらえるの。

だから、きつと私の特技は字を書いたり、模写をすることなんやなって最近気づいたんです！

和傘!? あの昔の傘やんな? 時代劇に出てくる和紙と竹でできてるやつ? って読者から聞こえてきそうですが笑
その和傘です！

手書きで大変な時もあるけど向いている仕事に出会えて幸せやなびって感じながら仕事しています。

あつ小さい頃もきつと芸術のセンスはあつたんちゃうかなって思ってる笑 (I & Aさん)



特技、素晴らしいですね！絵画教室で磨いた技術が、ご自分に向いている今の仕事に役立てて良かったですね！

今月のお題

「最近のマイブーム」

ハマった理由も教えてください！

採用された方の中から2名の方にわらび餅を差し上げます！

掲載は165号(5月発行)の予定です。

※採用の方のお名前はペンネーム・もしくはイニシャルで掲載します。

※プレゼントはお届けをもって発表に代えさせていただきます。

今月のプレゼント (2名様)



わらび餅 (黒みつ・きな粉付) (株)ミサワ食品



ご応募はこちらから

応募締め切り 2/28(金)

QRコードまたはメール oinaina.kouhou@gmail.com までお名前、組合員コード、ペンネームを添えてお送りください。
※お題以外のご意見は受け付けられませんのでご了承ください。

エッコロたすけあい制度、生活と自治、積立出資金

How to
エル・コープ

知ってましたか？こんなことやあんなこと。
加入説明の時に聞いた気がするけど、どうするんだっただかな？
生活クラブを上手に活用していくために、加入したばかりの方からベテラン組合員さんまでみなさんに知っておいていただきたいことを毎回お伝えしていきます。

.....

今回は、「エッコロたすけあい制度・生活と自治・積立出資金」についてお伝えします。
毎月請求書に載っているけどどうだったかな。ここでまとめてみました。

●「エッコロたすけあい制度」 100円/月

お互いさまの気持ちで日常生活の困り事を助けたり助けてもらったりする仕組み。

組合員活動の委員会や企画に参加する時の託児や配送品をうっかり壊してしまったりなど給付の対象になります。



●「生活と自治の購読」 100円/月

生活クラブ連合会発行の組合員のための月刊生活情報紙。

生活クラブの生産者や組合員、社会を取り巻く問題などを取り上げています。



●「積立出資金」 一口1,000円/月

組合員全員に5万円以上を目標に継続的な積み立てを呼びかけています。共同購入事業に必要な施設や設備などに使われています。

積立出資金は生協脱退の際に返還します。また出資金を一部引き出すことを減資といい、希望される方は手続きをすれば減資が可能です。積立金は5万円以上残していただくことをお願いしています。組合員自らが資金を出しあうことにより、健全で安定した事業の保障となるのです。

どれも生活クラブを利用するにあたって大事な仕組みです。ぜひこれからもこの仕組みを続けていきたいですね。

理事会だより

2024年度 第8回 理事会報告
(2025年1月6日開催)

＝報告承認事項＝

- 生活クラブ共生のまちづくり推進エッコロ推進基金管理運営規程の策定について承認しました。
- 組合員活動に関する2025年度予算について承認しました。
- 2025年「バイバイ原発3.8きょうと」に参加することを承認しました。

＝報告確認事項＝

- たすけあい活動拠点改装の進捗および検討事項について、確認しました。
- 2025年度生活クラブでんきの年間契約目標とCA契約目標について、確認しました。 ほか

編集後記

年末年始に実家に帰ってきた。毎年おせちをつくるのに消費材のだししょうゆが必須なので、小さな容器に移し替えて持って帰っている。空港で保安検査に出す際に毎回係員さんは黒い液体にちょっと驚く。すかさず「だししょうゆです！」と伝える。もちろん問題ないのだがあんまりそんな人は少ないのでは、とちょっと恥ずかしくなる。しかしこのだししょうゆがないと味が決まらないので、やっぱり来年も持って行こうと思う。



生活クラブ京都エル・コープ公式

Instagram

@seikatsuclub_kyoto



生活クラブ京都エル・コープの公式Instagramができました。たくさんの情報をみなさんにお届けしています。フォローしてね！

Follow me!



SEIKATSUCLUB_KYOTO

生活クラブ京都エル・コープ 組織状況 (12月度)

組合員数：6,553名 前月比9名減

供給高：161,760,062円 (一人当たり24,684円)

ウェブサイトでも閲覧できるようになりました！



一乗寺くらぶルームだより

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

おいなしな

次号、163号は

2025年3月3日発行です

★

おいなしな はウェブサイトでも閲覧できるようになりました！

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>